



防犯栄誉銅章

上神田正巳さん 全国表彰

9月29日、上神田正巳さん（長内町・70歳）が全国防犯協会連合会から防犯栄誉銅章を受章。防犯活動や青少年の健全育成に尽力してきた功労が高く評価されました。

上神田さんは「地域や子どもたちのため無我夢中で活動してきました。今後も地道に活動を続けていきたいです」と意欲をみせていました。

●主な経歴● 昭和58年から長内地域防犯協会会長。平成16年度から市防犯協会連合会、久慈地区防犯連絡協議会の会長も務める



高砂スポーツ少年団 全国優良団体に

10月8日、東京都で平成22年度生涯スポーツ功労者および生涯スポーツ優良団体表彰式が開かれ、高砂スポーツ少年団（西川一弘代表・団員17人）が全国の優良団体として、文部科学省から表彰されました。

今回、県内で受賞した団体は高砂スポ少のみ。昭和49年の結成から野球と、地域の清掃などのボランティア活動を通して子どもたちの健全育成に努めてきたことが高く評価されました。

「いつも笑顔を忘れずに活動。受賞できてうれしいです」と喜ぶ主将の欠ノ下大輝くん（夏井小6年）。発足時の団員でもある日影光人監督は「あいさつや努力の大切さを教え、子どもを育てる活動は今も昔も変わりません。受賞は活動を続けてきたみんなのおかげです」と感謝します。

今後について、西川代表は「これからも子どもたちの育成を第一に考えた活動を続けていきます」と力を込め、決意を新たにしていました。



わたしの主張

大石里美さん 県で優秀賞

わたしの主張県大会は9月24日、花巻市で開かれ、久慈地区代表の大石里美さん（山根中3年）が優秀賞に輝きました。

人への思いやりの大切さについて意見を発表した大石さんは「自分の気持ちが伝わってうれしいです」と喜んでいました。



県空手道選手権

三上芙純ちゃん 三上拓実くん 地元で準優勝!

第12回岩手県空手道選手権大会は10月3日、三船十段記念館で開催。約120人が、鍛えた技と心を競いました。

幼児から一般までの形と組手、計28部門で競技が進められた同大会には、本市からも13人が出場し大活躍。三上芙純ちゃん（夏井小3年）は小学3、4年中級の形で準優勝、組手で3位、三上拓実くん（平山小3年）は小学3、4年初級の組手で準優勝しました。

昨年、小学1、2年組手で優勝した芙純ちゃんは「優勝したかったのが悔しい。来年は形と組手、両方で優勝したいです!」と意欲満々。初出場の拓実くんは「うれしい。緊張したけど試合は楽しかったです。また練習を頑張ります!」と喜んでいました。

県中学校駅伝

長内中学校 女子チーム 堂々の準優勝!

協定の概要

被災情報の収集
被災情報の収集基準を満たした場合、協会支部員の市内32社が、自主的に担当地区の市道と河川をパトロールし、市に結果を報告

重機などのあっせん
協会支部は、市の要請により災害復旧に必要な重機や資機材をあっせん（費用は市が負担）

工事施工者の選定
速やかな応急復旧工事が必要な場合、市は協会支部員から工事施工者を選定（工事費用は市が負担）

連絡体制の整備
連絡責任者を事前に定め、情報伝達を正確に行う



PICKUP NEWS

市と建設業協会支部が協定締結

災害対策に 大きな力

市は10月13日、岩手県建設業協会久慈支部（税田英敏支部長）との「災害時における応急対策業務に関する協定書」に調印しました。

締結した協定は、自然災害や大規模な事故に備え、市と同支部が協力して取り組むことを定めたもの。（左枠）これまで

も各建設業者と協力し、災害復旧に取り組みましたが、今後はより早く、確かな被災情報の収集と復旧活動を進めることができます。調印を終え、山内隆文市長は「心強い協力に感謝。災害に強いまちに向け、前進できたいと思います」と期待。税田支部長は「市民に安心して暮らしていただけるよう頑張ります」と決意を表明しました。

近年、地震や大雨、台風などの自然災害が頻発。災害対策の重要性が高まる中、市民の安全・安心を守る大きな力が加わりました。

組んで

昨年10月8日の台風18号の被害。災害復旧の強化は重要です



Interview チームのきずな (写真右から)

- 5区区間賞（区間新）・木戸口桃子さん（3年）／追いつけず悔しい。でもチームのきずなは最高。みんなのおかげで、苦しいときも頑張れました。
- 4区区間賞・岩崎真夕さん（3年）／勝負では山田中に負けましたが団結力では長中が一番です!
- 生平汐里さん（3年）／みんなの気持ちを感じて走りました。努力は裏切らないことを学びました。
- 狩野未沙さん（2年）／感じたきずな。走ることがとても好きになりました。来年も頑張ります!
- 菊地光愛さん（2年）／苦しくてもあきらめずに走りました。雰囲気そのままに来年も頑張ります!

第25回県中学校駅伝大会は10月8日、花巻市で開かれ、女子の部（5区間11・95キ）で長内中学校が堂々の準優勝。30日に青森県東北町で開かれた東北大会に出場しました。

陸上部がない長内中。選手は早朝や休日練習時間にあて、猛暑でも「県で優勝」を合言葉に毎日10キ以上の走り込みを続けました。小笠原陽監督や他の先生も全面的にサポート。毎日の練習からチームのきずなを深めてきました。

9月23日の御所湖一周中学校駅伝競走大会を制し、勢いに乗って臨んだ県大会。長内中は44分1秒の好記録を出しましたが、14秒差で優勝は逃しましたが、得たものは大きいはず。悔しさをバネに選手はまた成長することでしょう。